

大田区自立支援協議会 就労支援部会議事録

文責：酒井（事務局一部訂正）

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 就労支援部会（第8回）			
(2) 開催日時	平成29年12月18日（月）15：00～17：00			
(3) 開催場所	蒲田地域庁舎 小会議室1			
(4) 出席した委員、事務局	部会長：鶴田雅英			
	古怒田幸子	遠藤文夫	佐々木亜衣	佐藤正浩
	高橋由紀	平井有希子	根本真理子	森村明香
	酒井弘美	山田達也		
	区職員	富永眞也		
	事務局	小林善紀 滝本裕弥 村田亮		
	欠席者	関香穂利 中野真弓 大内伸一 小林清一 都丸利奈子 相澤あゆみ 富田文字		
<p>●内容</p> <p>1. 各委員・各ネットワークからの情報提供</p> <p>① アイ - キャリア連絡会議報告</p> <p>12月8日に開催された。大学の教授や厚生労働省の方からの講演を行った。平成30年度から実施される就労定着支援事業では日常生活・社会生活を安定して送るための支援が大切であるとの話があった。懸念事項としては就労定着支援における企業の責務が明記されていないことが挙げられた。</p> <p>② 地域福祉計画推進事業「みんなでつくるやさしいまちづくりプロジェクト」報告</p> <p>地域福祉計画推進事業×民生委員100周年記念事業として「みんなでつくるやさしいまちづくりプロジェクト」が12月3日に大田区産業プラザPiOで開催された。福祉に関する様々な団体が一同に展示・報告されたことが良かった。しかし、予想より来場者が少なかったことや、関係機関・関係者の来場が多く、一般区民の参加が少なかったことなどが今後の課題ではないかという意見があった。</p> <p>③ 大田TSネット報告</p> <p>上記②の「みんなでつくるやさしいまちプロジェクト」に向けてパンフレットを作成し、当日配布した。12月の定例会では、以前に報告のあった事例のその後の経過の報告を行う予定。</p> <p>④ 区南部圏域高次脳機能障害支援普及事業の報告</p> <p>12月7日に今年度第2回目の大田区高次脳機能障害支援者連絡会が障がい者総合サポートセンターで開催され、推進プランに関する事業計画の説明と各支援機関からの報告が行われた。医療機関から地域に移行した際の連携が不足しているという意見があり、地域における支援機関の充実が課題として挙がっていた。1月24日には同じくサポートセンターで症例検討会を実施する予定である。</p> <p>⑤ 運営会議報告</p> <p>11月29日に今年度第3回の運営会議が開催された。第2回本会を受けて、のみ委員も含めた意見交換の場を設けてはどうかという提案もあり、今後の検討課題となった。</p>				

⑥ 城南ブロック就労支援連絡会報告

12月6日に今年度第3回城南ブロック就労支援連絡会が開催され、LGBTをテーマに基礎知識や公正採用選考等での対応についての講義があった。東京都の研修などでも取り上げられており、委員の所属している支援機関での相談の事例があるとのことであった。

⑦ マル障実現都民集会の報告

11月16日に実施された。精神障がいのある方は自立支援医療により、精神科受診に関する医療費の助成はあるが、心身障害者医療費助成制度は対象外となっていることについて、請願書署名を集め都議会に提出した。集会では、精神科での身体拘束の問題も話題にあがっていた。

2. 事務局からの報告

① 就労促進担当者会議の報告

第9回大田区障害者就労促進担当者会議が、12月12日に開催された。立教大学との共同研究にて、相談支援機関向けに大田区の就労支援系事業所の冊子を作成することになり作成の協力依頼が行われた。

学習会では「就労継続支援A型について学ぶ」をテーマに川崎にある就労継続A型とB型の多機能事業所をお呼びし事業の概要等をご説明いただいた。

② 就労促進懇談会の報告

12月5日に就労移行支援事業所連絡会のネットワーク事業として産業プラザPiOにて実施した。68企業・支援機関より135名の方が参加した。ほけんの窓口グループ株式会社、ファイザー株式会社、株式会社サザビーリーグHRより雇用事例の報告をしていただき、その後会場とのフロアセッションを行った。三社とも、あまり構え過ぎずに勤怠の安定のために配慮をしているという話があった。

③ 定着支援事業の報告

12月8日に障害福祉サービス等報酬改定検討チームで行われた「平成30年度障害福祉サービス等報酬改定の基本的な方向性について」の資料の確認を行った。

3. 公開セミナーに向けての準備状況

日時：平成30年2月22日（木）

場所：区民ホールアプリコ 小ホール

テーマ：生きづらさを抱えた若者支援の現状と課題（仮）

若者・ニート・生活困窮者等の生きづらさを抱えた方や、そのような方を支援している機関と、障がい者就労支援機関がネットワークを構築することを目的にセミナーを実施する。広く区民向けにも公開してセミナーを行い、障がい者の就労についての啓発につなげる。

内容は、上記のような生きづらさを抱えた方を支援している専門機関より講師を依頼し、現状や課題、障がい福祉サービスとの連携の可能性などをお話しいただく予定。講師候補を検討し、数名には依頼している。現在返答待ちの状況である。講師が決まり次第、作業部会を中心に打ち合わせや周知の準備を行っていくことになった。

4. 障がい施策推進プランの素案を受けて

区民説明会の報告

12月12日、13日に障がい者総合サポートセンターで開催され、重要項目、新規事業を中心に説明された。12日に11名、13日は20名の方が参加した。参加者からは「障がい者施策推進会議の日程を見ると、パブリックコメントを受けての素案修正過程が見込まれていない。基本的にパブリックコメントを出しても反映されないのではないか」という意見がだされていた

5. その他

中小企業障害者雇用応援連携事業より、大田区近辺での新規求人の情報提供があった。

6. 次回日程

日時 平成30年1月15日（月）15時00分～17時00分

場所 大田区役所 本庁舎 902会議室